INAX

シャワートイレ便座昇降装置　CWA-40型

おしリフト

安全のために守ってください！

便座昇降装置を安全に取り付け、使用時の事故を回避するための注意事項をあげさせていただきます。
便座昇降装置の取付前に、この項目をよくお読みいただき、事故のないように正しく取り付けてください。

用語の説明

警告 ・・・「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」

注意 ・・・「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」

⚠ 警告

修理技術者以外の人は、分解したり修理・改造は行わないでください。
※ 感電・火災・ケガの原因になります。
（分解禁止）

本体や電源プラグに水や洗剤をかけないでください。
※ 感電・火災の恐れがあります。
（水かけ禁止）

便座昇降中に可動部や便座の下、および昇降によって生じるすき間などに手などを入れないでください。
※ 手などをはさみ込んでケガをします。
（指示実行）

便座上昇時、周辺の物（紙巻器、手すり、ドアノブ等）に手や身体がはさまれないことを確認してください。
※ ケガの原因になります。
（指示実行）

使用者に応じた手すり等を設置してください。
※ バランスを崩してケガをすることがあります。
（指示実行）

バスルームなど湿気の多い場所には設置しないでください。
※感電・火災の原因となります。
（水場使用禁止）

ガタついているコンセントは使用しないでください。
※ 感電・火災の原因になります。
（禁止）

電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っぱったり、ねじったり、束ねたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。
※ 電源コードが破損し、感電・火災の原因になります。
（禁止）

ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししないでください。
※感電の原因になります。
（ぬれ手禁止）

●交流100V以外では使用しないでください。
●タコ足配線など定格をこえる使い方をしないでください。
※ 火災の原因になります。
（禁止）

⚠ 注意

便座の上に物を乗せないでください。
※ 昇降時に物が落下してケガをしたり、破損する恐れがあります。
（禁止）

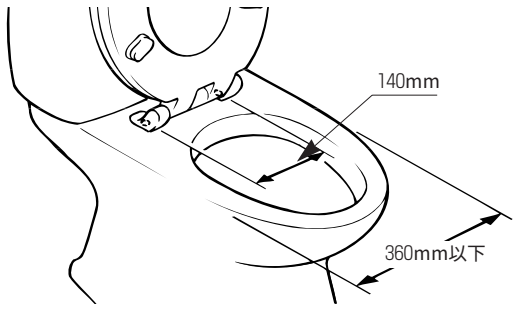
便座や昇降部の上に、着座以外の姿勢で乗らないでください。
※ バランスを崩してケガをすることがあります。
（禁止）

便フタを外して使用してください。
※ 便座の上昇時、便フタが倒れてケガをする恐れがあります。
（指示実行）

施　工　前　の　ご　注　意

■取付可能便器について

便座昇降装置は、便器の横幅が360mm以下、便座取付ボルト幅140mmの便器（旧カスカを除く）に取り付けることができます。

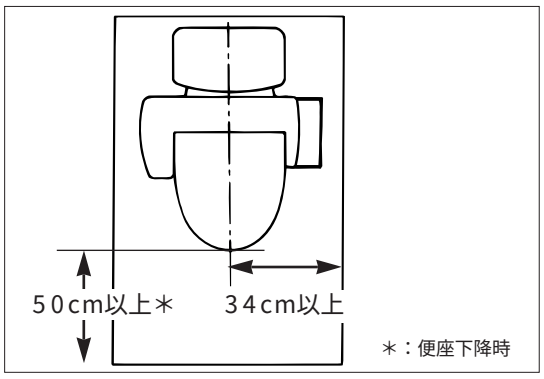


■取付可能なシャワートイレについて

シャワートイレK、PASSO(QA,QB品番を除く)、New1000、A、J、1000、700、200シリーズで、シャワートイレ本体への給水が本体給水ホース仕様のものに取付可能です。

■必要なスペースについて

便座昇降装置を取り付ける際は、シャワートイレ取付スペースに加えて下図の空きスペースを確保してください。



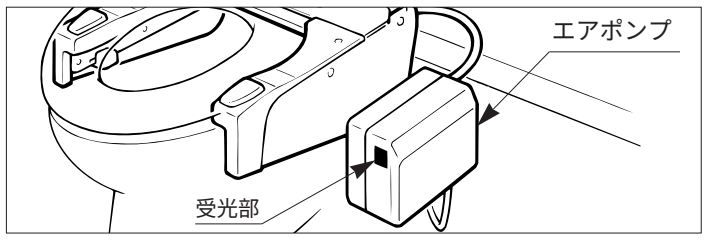
※便座の移動量は、上昇高さが16cm、前に出る長さが9cm、便座の傾斜角度が11°です。この範囲に障害物がなく、かつ周辺の物（紙巻器、手すり、ドアノブ等）に手や身体をはさむことがないかを確認してください。

■手すりについて

安全にご使用いただくために、便座昇降装置には手すりが必要です。使用者に応じた手すりを設置してください。

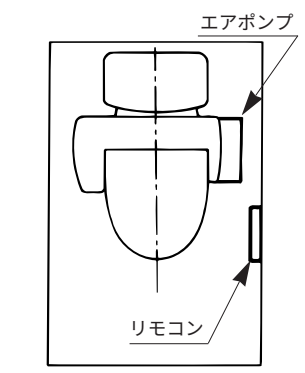
■リモコンについて

リモコンはできる限り、便器に向って右側の壁に取り付けてください。（リモコンの信号を受ける受光部がエアポンプ本体にあります。）必要上、左側の壁に取り付ける場合は、必ず取付位置で受信することを確認してから行ってください。

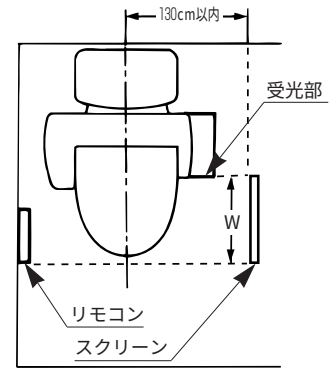


また、リモコン受光部の壁が洗面台などで便器から距離がある場合は、受信しない場合があります。このようなときは便器中心から130cm以内に信号反射用のスクリーンを設置してください。
スクリーンの寸法は高さ110cm以上、幅は受光部からリモコン設置位置までの「W」を確保してください。ただし、トイレ壁の仕上げや色（特に黒っぽい色）等により受信条件が悪くなる場合がありますので、ご注意ください。

右側の壁にリモコンを取り付ける場合

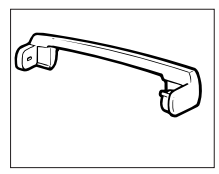


左側の壁にリモコンを取り付ける場合



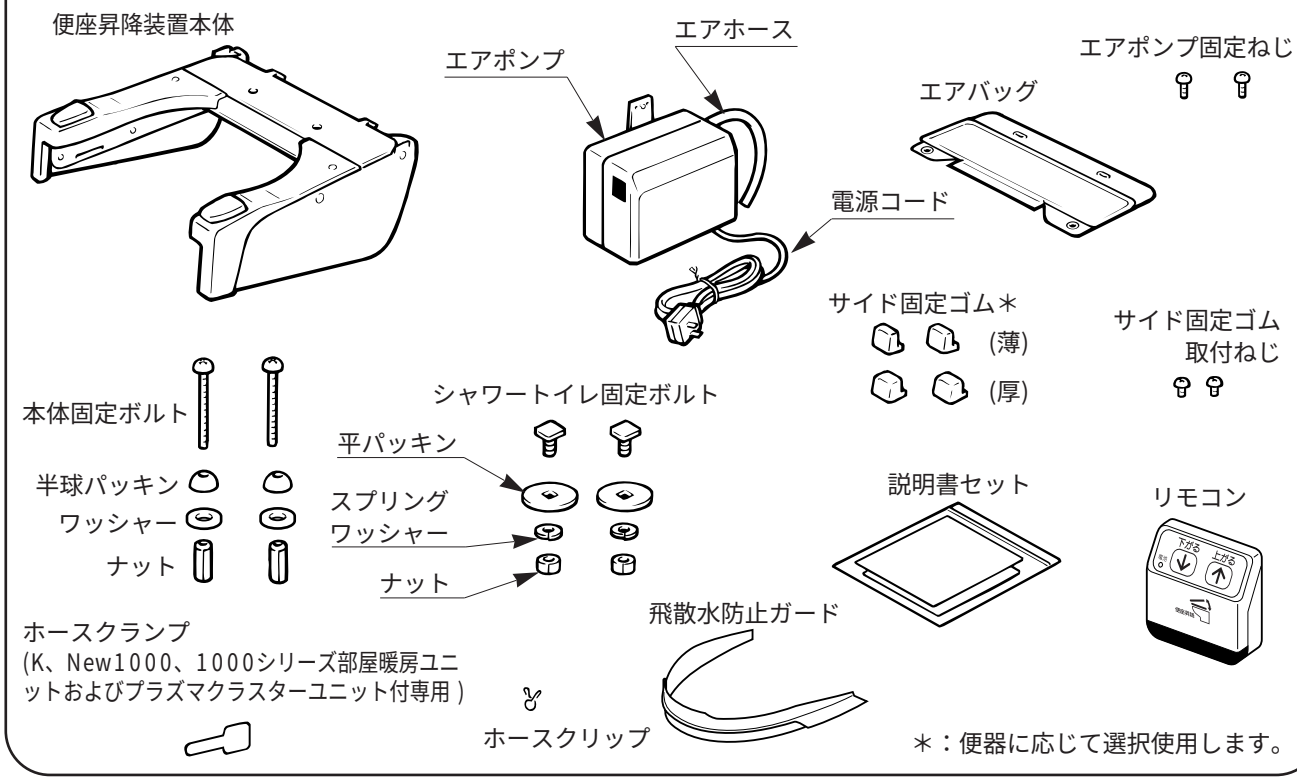
■別売品について

別売の便座ストッパー(CWA-49：PASSO E33・E31型、CWA-41：その他)を取り付けてください。



部　品　の　確　認　（梱包内容を確認してください。）

※梱包から便座昇降装置本体を取り出す場合、手や指をはさまないように注意してください。



＊：便器に応じて選択使用します。

商品・施工方法についてのお問い合わせは、(株)INAX　お客さま相談センター商品相談窓口　ナビダイヤル TEL 0570-017173

お客さま相談センター商品相談窓口は、平日「9：00～19：00」対応、土日・祝日「10：00～18：00」対応（年末年始、夏季休暇は除く）となります。
※ ナビダイヤルは、PHS・IP電話などからはご利用できません。TEL 0562-31-0793 をご利用ください。

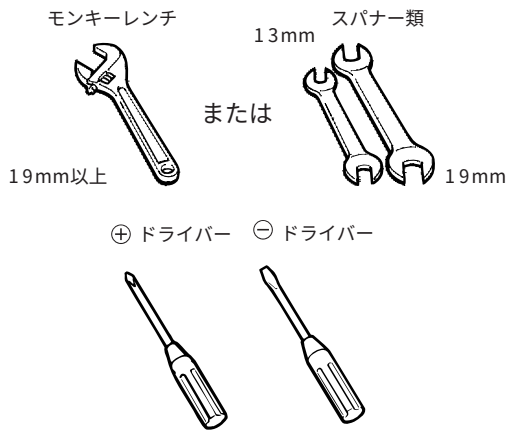
このたびは当社商品をお買い求めいただき、誠にありがとうございました。

注意	
	● この施工説明書をよく読み、正しく本商品をお取り付けください。 ● 施工後は必ず試運転を行ってください。 ● お客さまの方に必ず本書と取扱説明書や保証書をお渡しください。お渡しするときは、使用方法をご説明ください。

施工業者様へ

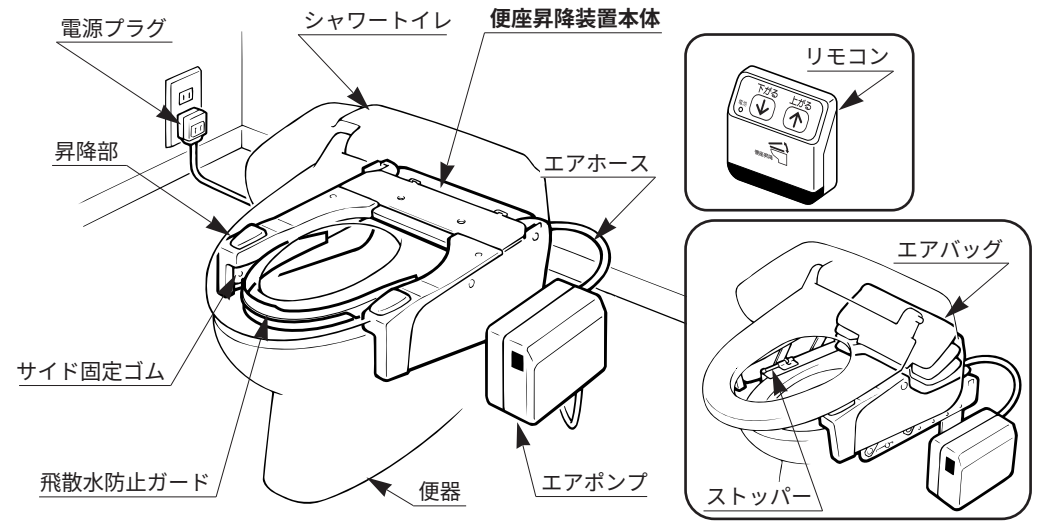
※ お客さまに必ず本書と取扱説明書や保証書をお渡しください。お渡しするときは、使用方法をご説明ください。

準備工具



※既存の便座を取り外す場合は、それに適した工具が必要です。

各 部 の な ま え



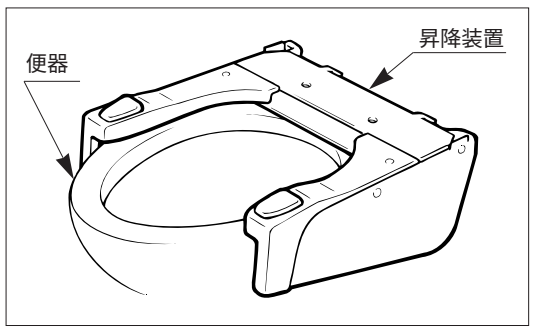
施 工 方 法

1 既設便座の取外し

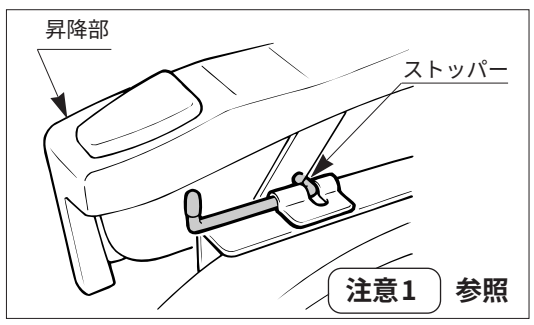
シャワートイレがすでに取り付いている場合は、電源プラグを抜き、シャワートイレ本体の水抜きを確実に行ってから取り外してください。

2 便座昇降装置本体の取付け

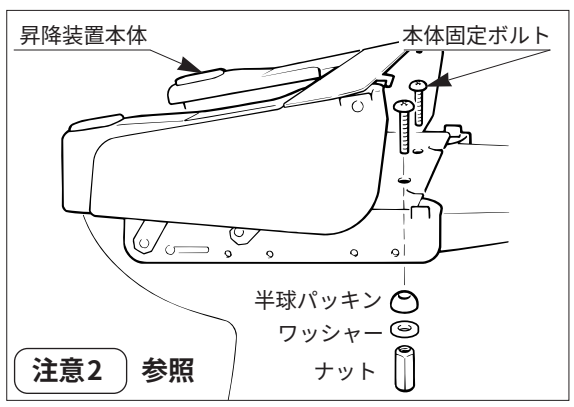
(1) 便座昇降装置本体を便器の上に置きます。



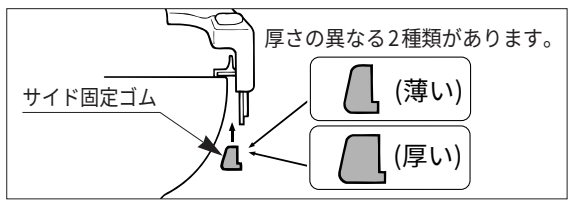
(2) 昇降部を上げ、ストッパーで固定します。



(3) 昇降装置本体を本体固定ボルト、半球パッキン、ワッシャー、ナットで仮固定します。

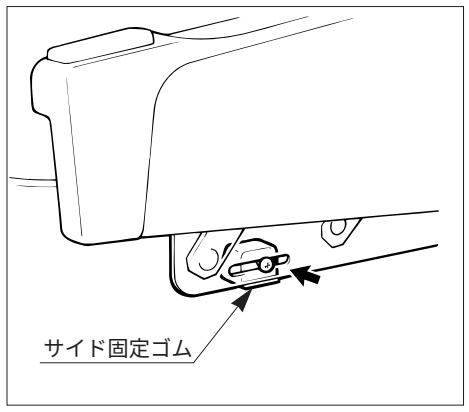


(4) サイド固定ゴムを昇降装置本体と便器の間に入れて、ゴムの厚さを選択します。



(5) 選択したサイド固定ゴムをねじで軽く固定します。

(6) サイド固定ゴムをずらして便器に当て、ねじを締め付けます。
このとき、昇降装置本体が便器と平行であることを確認します。

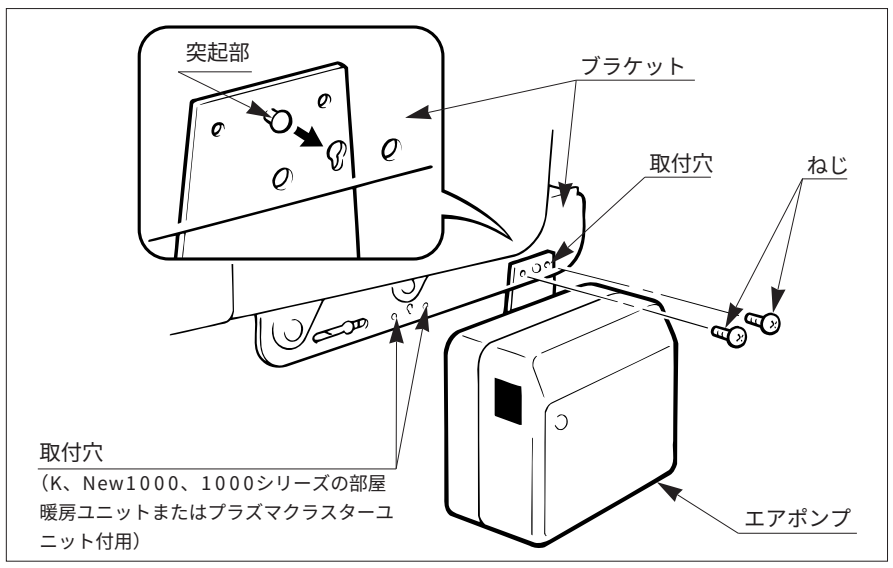


(7) 本体固定ボルトのナットを締め付けて昇降装置本体を固定します。

3 ポンプの取付け

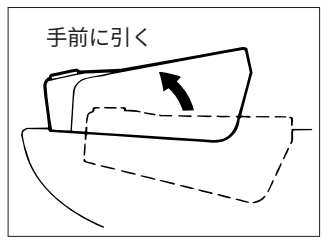
ポンプの突起部を、本体右下のブラケットの取付穴の真ん中の穴に差し込み、外側の穴を使ってねじ2本で固定します。
使用するシャワートイレによって取付穴が異なります。
K、New1000、1000シリーズで別売の部屋暖房ユニットまたはプラズマクラスターユニットが付いている場合は手前側の取付穴を、それ以外は奥側の取付穴を使用します。

注意3 参照



注 意 1

昇降部は垂直には上がりません。手前に軽く引くようにして、無理をせずに持ち上げてください。



※ 指などをはさまないように注意してください。

注 意 2

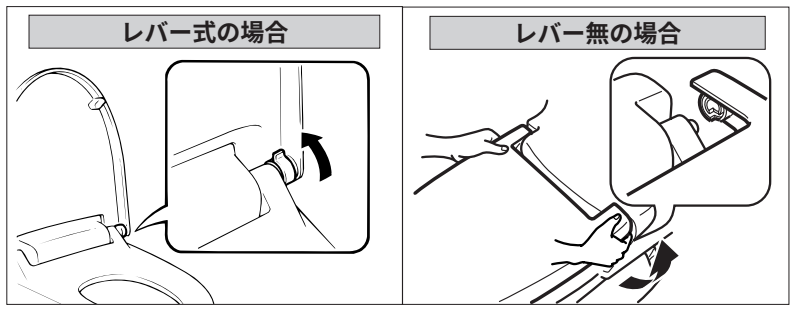
パッキン類や取付ボルト類などの部品を紛失しないように注意してください。
特に便器内に落とさないようにしてください。

注 意 3

正しい位置にポンプを取り付けてください。
※ 間違った位置では部屋暖房の温風がポンプに当たり、破損する恐れがあります。

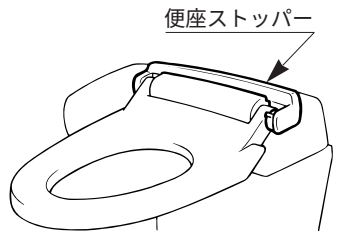
4 便座ストッパーの取付け

(1) シャワートイレの便フタを取り外します。



(2) 便座ストッパーを取り付けます。

便座を立てたとき、ヒンジ部を破損する恐れがあります。必ず、便座ストッパーを取り付けてください。
別売品の便座ストッパー
CWA-49：PASSO (E33・E31型)
CWA-41：その他

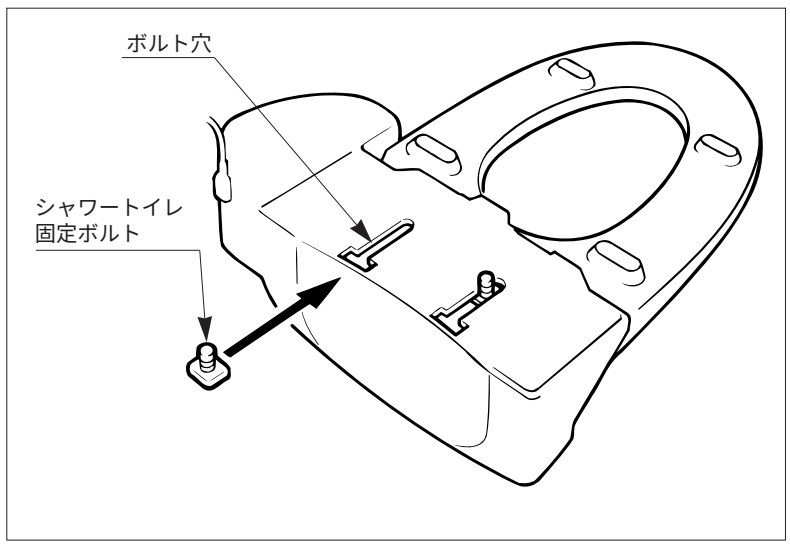


5 シャワートイレの取付け（電源および給水関係の接続は、シャワートイレの施工説明書をご覧ください。）

PASSO(E40タイプ)以外の場合

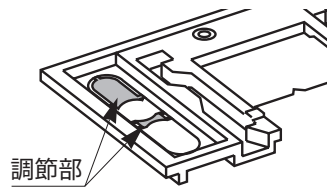
(1) シャワートイレ底部のボルト穴にシャワートイレ固定ボルトの頭部をはめ込みます。

(2) 平パッキンをシャワートイレ固定ボルトにはめ込みます。

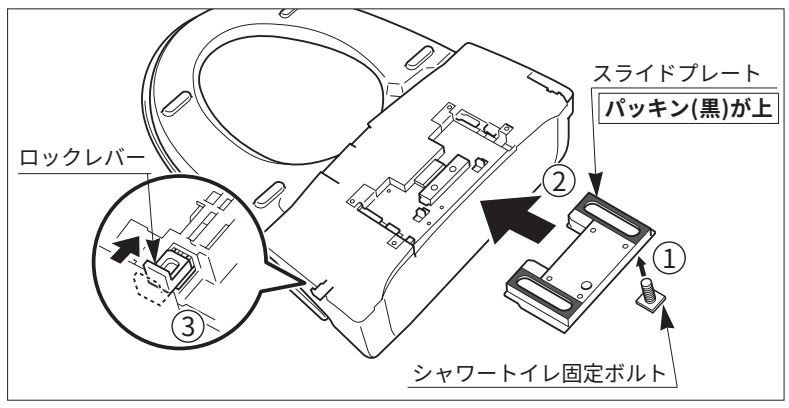


PASSO(E40タイプ)の場合

(1) スライドプレートの調節部をニッパ等で切断して長穴にし、シャワートイレ固定ボルトをはめ込みます(①)。



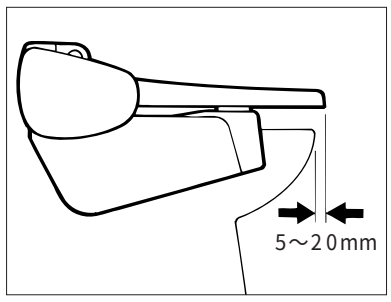
(2) スライドプレートを本体にはめ込み(②)、ロックレバーを押し込んで確実にロックさせます(③)。

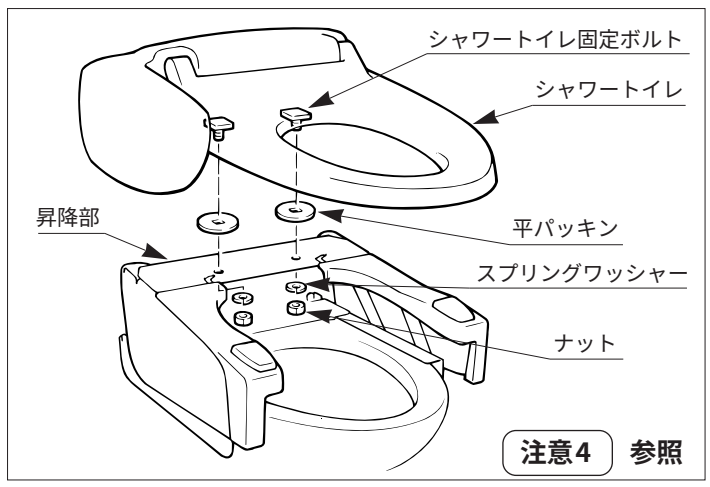


(3) シャワートイレを昇降部に置き、シャワートイレ固定ボルトをボルト穴に通します。
※PASSO (E40タイプ) の場合、平パッキンは必要ありません。

(4) ナットで仮固定します。（締め付けすぎないでください。）

(5) シャワートイレ本体の仮付けが終わったら、便座の先端が便器の先端より5～20mm出るように前後の位置を調節し、昇降部を上げてシャワートイレ固定ボルトのナットを締め付けます。



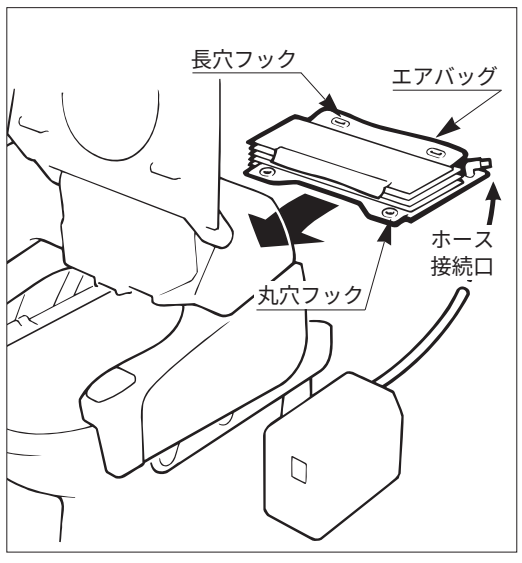


注 意4

パッキン類やスプリングワッシャー・固定ボルトなどの部品を紛失しないように注意してください。
特に便器内に落とさないようにしてください。

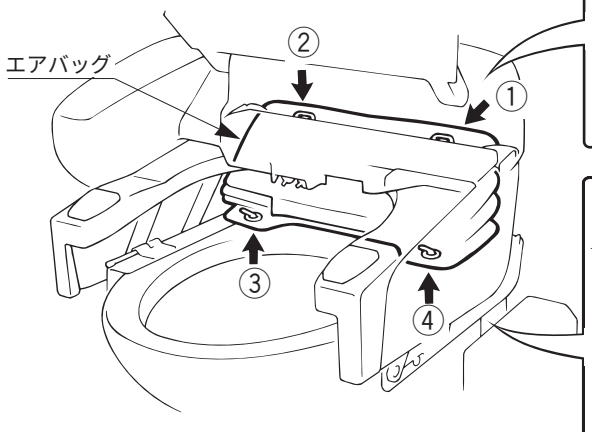
6 エアバックの取付け

(1) エアバックを下図のような向きにして昇降装置本体に入れます。



(2) 上側のフック(右)をかけてから、フック(左)をかけます。

(3) 下側のフック(左)をかけてから、フック(右)をかけます



※ 図中の①～④は、フックをかけるときの順番です。

注 意 5

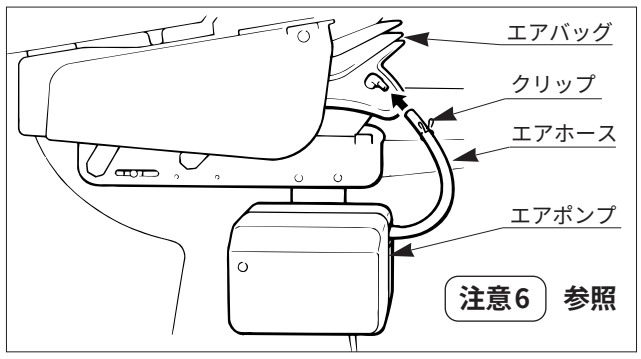
- **取付前にエアバッグに異物がはさみ込まれたりしていないことを確認してください。**
  ※ 昇降時に破損する恐れがあります。
- **エアバッグはフックに正しく取り付けたことを確認してください。**
  ※ 昇降時に破損する恐れがあります。

7 エアホースの接続

(1) エアホースをエアバックの接続口に接続し、クリップで止めます。エアポンプを奥側に取り付けた場合は、エアホースを30cm程度切断してください。

(2) 電源プラグをコンセントに差し込みます。

(3) リモコンの上がるスイッチを押して便座を最上位置まで上げ、便座昇降装置のストッパーを外し、リモコンの下がるスイッチを押して便座を降ろします。

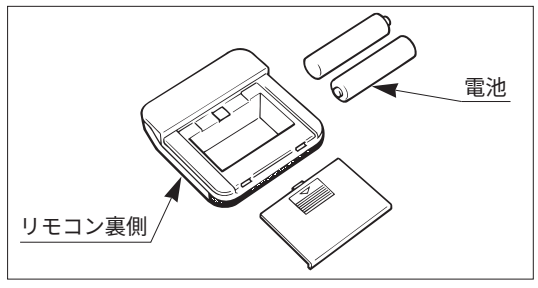


8 リモコンの準備と位置決め

(1) リモコンに電池を装着します。

(2) 取付位置を確認します。

注意7 参照 注意8 参照

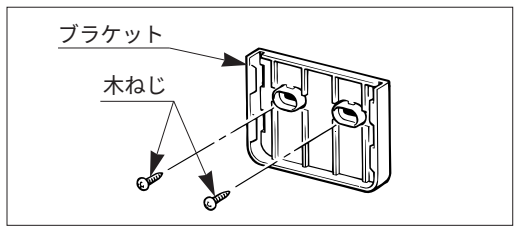


9 リモコンの取付け

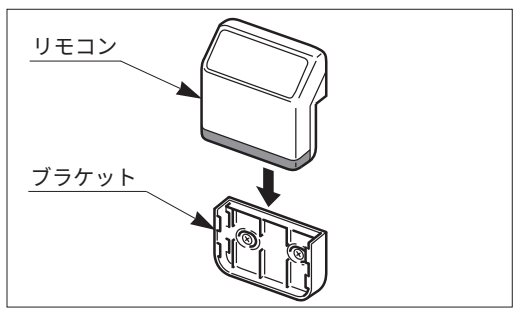
リモコンのブラケットを壁の材質に合わせた施工方法で、取付位置に取り付けます。

●厚みが5mm以上の壁、柱などの場合

ブラケットを付属の木ねじでしっかりと固定します。



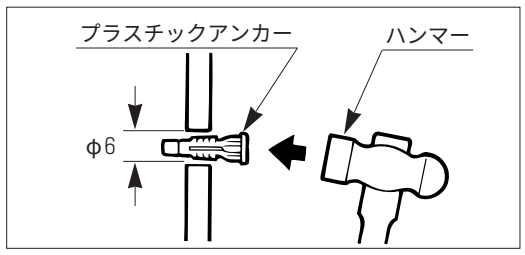
ブラケット取付後、リモコンをブラケットの上に合わせて、下へ押し下げます。



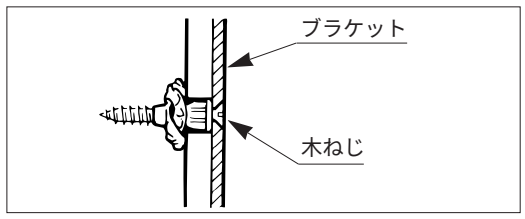
●厚みが5mm以下の壁の場合（石膏ボード等）

①直径6mmの下穴を開けます。
（石膏ボードは直径５mm）

②ハンマー等を使って、プラスチックアンカーを軽く打ち込みます。



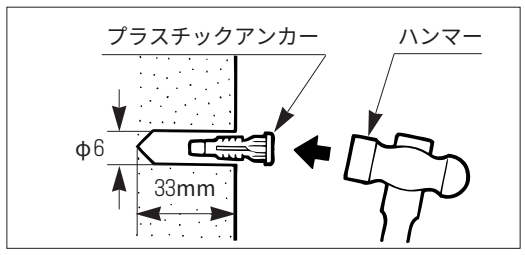
③ブラケットを付属の木ねじでしっかりと固定します。締め付けていくとはじめは堅く、一旦ゆるくなって再び堅くなります。



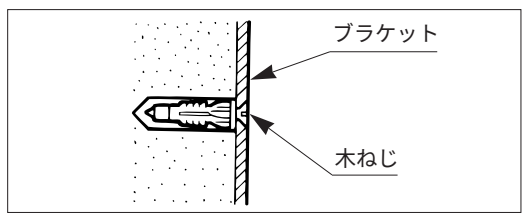
●タイル、コンクリートの場合

①直径6mm、深さ約33mmの下穴を開けます。

②ハンマー等を使って、プラスチックアンカーを軽く打ち込みます。



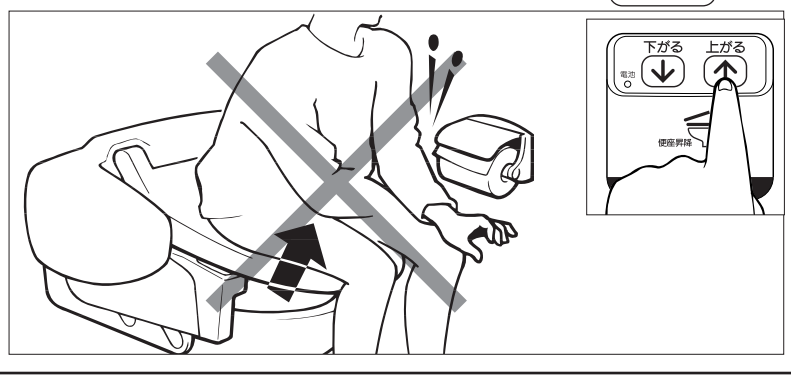
③ブラケットを付属の木ねじでしっかりと固定します。



試 運 転

(1) 便座に座り、リモコンの上がるスイッチを押して便座がガタつきなくスムーズに上昇することを確認します。
便座上昇時、便座昇降装置とシャワートイレのコード類やホース類に引っかかりや無理な力が加わっていないことも確認します。

注意9 参照



(2)約60秒後にポンプが止まり、便座が下降することを確認します。

(3) もう一度リモコンの上がるスイッチを押して、便座を上昇させます。

(4)リモコンの下がるスイッチを押して、便座が下降することを確認します。

⚠ 警告

便座上昇時、周辺の物（紙巻器、手すり、ドアノブ等）に手や身体がはさまれないことを確認してください。
※ケガの原因になります。

指示実行

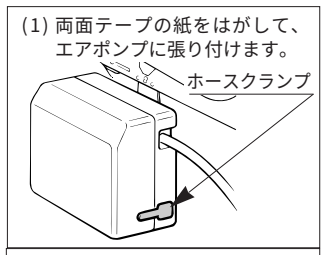
(5)シャワートイレに通水し、漏水がないことを確認してください。

注意10 参照

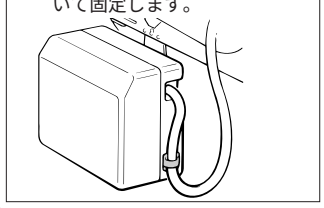
注 意 6

- **ホースを切りすぎたり、曲げたり、つぶしたりすると正常な動作をしないことがありますので注意してください。**
- **便座の昇降時に手や異物などをはさみ込まないでください。**
- **部屋暖房またはプラズマクラスターユニット付K、New1000、1000シリーズの場合は、部屋暖房またはプラズマクラスターの吹き出し口とエアホースの干渉を避けるため、ホースクランプを使って下図のようにホースを固定してください。**

(1) 両面テープの紙をはがして、エアポンプに張り付けます。



(2) ホースクランプをホースに巻いて固定します。

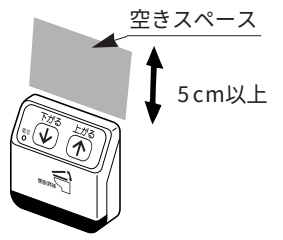


注 意 7

- **電池のプラスとマイナスの向きを間違いのないように入れてください。**
- **電池は、新しいものと古いものを混ぜて使用しないでください。**
- **同梱の電池を使用してください。**

注 意 8

**リモコン(ブラケット)を取り付ける際は、取付位置の上に5cm以上の空きスペースを確保してください。
リモコンの取付け・取外しができなくなる恐れがあります。**



注 意 9

- **可動部や部屋暖房の送風口などの熱を発する物の近くに、電源コードやエアホース、シャワートイレの電源コード、給水ホース、流せるもんの電源コード等を取り回さないでください。**
  ※ 便座の昇降によって引っぱられたり、温風が直接当ったりして故障の原因になります。
- **サービスコンセントの容量は便座昇降装置本体を含めて1500Wです。
1500Wを超える使用は危険ですのでおやめください。**

注 意 10

- **フルオート便座機能付のシャワートイレはフルオート便座スイッチを「切」にしてください。**
  ※ 故障の原因になります。